

明日のとうかいを村長と語ろう

「親子でメディアコミュニケーションを深めるには
子どもたちをトラブルから守るために」

【問い合わせ】秘書広報課女性活躍・国際化担当 ☎282局1711 内線1302



山田村長を交えて、村の将来を担う若い世代や子育て世代の方々の思いや考えを語り合う「Cafe de 村長」。カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、自由に話してもらうことで、今後のまちづくりのヒントにしたいとの思いから、平成27年度より開催しています。

今回は、6月23日に「親子でメディアコミュニケーションを深めるには」子どもたちをトラブルから守るために」と題し、村内の小中学校PTA役員からなる令和元年度東海村女性ネットワーク委員(14人)と意見交換をしました。その内容の一部をご紹介します。

メディアとの付き合い方で大切なことは：

参加者 スマートフォンなどのメディアとの付き合い方で大切なことは、子どもが最初にスマートフォンを持つときに、家庭内できちんとルールをつくることだと思っています。また、社会のデジタル化が進んでいることに、親と子どもがついていけないため、勉強会等があると良いと思います。

村長 デジタル化は今後さらに進み、スマートフォンは使えないと困るものになると思います。持つこと自体は否定できませんが、家庭内でルールを明確にしていけないことが問題だと思っています。学校等に任せきりにせず、村としても村民に対し、広く講演会などを企画し実施する段階にあると思っています。ただ一方的に専門家を呼び講義を受けるだけでなく、併せてワークショップができるの良いと思います。また、親目線で心配し声を掛

けてしまいがちですが、子どもたちは失敗しないことからはならないことがあります。自分で失敗した後に初めて、親から言われたことに気付くこともあり。昔と違い犯罪に巻き込まれてしまうこともあるので、伝え方は難しいと思いますが、そのような点を勉強できる機会を設けていきたいです。

LINE上でのトラブルについて悩んでいます

参加者 「LINE」でのトラブルがあったという話を聞くと、スマートフォンでの取り扱いについて、どのようにコントロールするべきか、難しい問題だと感じます。

村長 子どもたちがどういう人とLINEをしているかということと把握できれば一番良いのかもしれませんが、親子関係ではなかなか踏み込めないとあるもので、各家庭によって対応が難しいと思います。常に、学校や親が本人とコミュニケーションを取ることも大切だと思います。

各家庭でのメディア利用に関するルールを知りたい！

参加者 子どもたち自身で自立してもらいたい部分もあるので、家



庭内でルールを決め、子どもから友達に伝えてもらうことも大事だと思います。また、全国的な事例ではなく、それぞれの家庭でのルールや方法について話を聞けると、身近に捉えることができると思います。研修会も良いと思いますが、授業参観などで子どもと一緒に「うちではこういう決まりがあります」などと、話し合える参考になると思います。

村長 各家庭で状況も違うので、話し合いを重ねていき、その中で自分の家庭に合ったものを見つけることが良いと思います。一方的な情報ではなく、各家庭レベルでどのように考えているかというやりとりをする場が足りないかもしれないかもしれません。今回の意見交換を通して、難しい問題から身近な問題まで含めて、できるだけ多く話し合える場をつくっていくことが必要だと改めて感じました。



「Cafe de 村長」にご参加いただいた皆さん